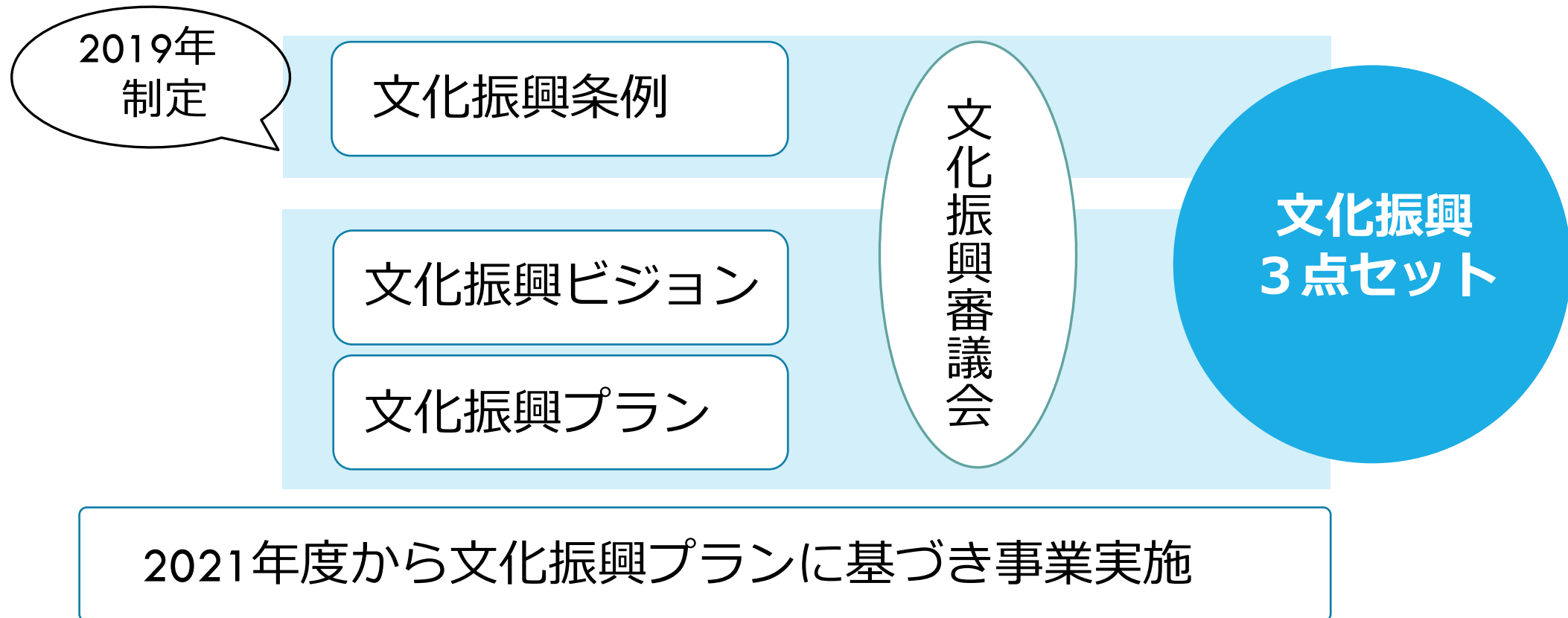


■ 伊賀市文化振興プランの位置づけ



	2019 令和 1	2020 令和 2	2021 令和 3	2022 令和 4	2023 令和 5	2024 令和 6	2025 令和 7	2026 令和 8	2027 令和 9	2028 令和10	2029 令和11	2030 令和12
文化振興条例												
文化振興 ビジョン												
文化振興 プラン												

■ プラン策定のスケジュール案

	令和7年							
	2	3	4	5	6	7	8	9
審議会	●2/10 第3回審議会			⇄ 諮問・第1回審議会			⇄ 第2回審議会	
庁内会議	●2/21 第3回庁内会議			⇄ 第1回庁内会議		⇄ 第2回庁内会議		
その他スケジュール					⇄ 案作成	⇄ 意見交換会、ヒアリング		⇄ 案修正

	令和7年				令和8年		
	9	10	11	12	1	2	3
審議会					⇄ 第3回審議会	⇄ ●答申	
庁内会議			⇄ 第3回庁内会議				
その他スケジュール	●中間案	⇄ 全協報告	⇄ パブリックコメント				⇄ 最終案

伊賀市文化振興プラン後期実行計画の作成にあたって

伊賀市文化振興プラン後期実行計画

策定趣旨	心豊かな市民生活の実現と将来にわたり誇りの持てる伊賀らしさの創造を目的に、条例やビジョンの理念や基本方針を具体化するための実行計画で、2021（令和3）年度から5年間の前期実行計画の見直しを行い、次期計画とする。
計画期間	2026（令和8）年度から2030（令和12）年度まで（5年間）
基本目標	①文化権の保障 ②まちづくりの推進 ③郷土愛の醸成 ④一体的な文化芸術振興

主な見直し	現状と課題	今後の方法
○評価指標①	評価指標①「子どもたちのために」は、小中学生の保護者を対象としたアンケートから「過去1年間で、文化ホールや美術館などの文化施設を訪れ、文化芸術に触れ親しんだ子どもの割合」としている。アンケートの質問方法から傾向を分析することが難しい。	より現状や傾向を把握することができるよう、アンケートの質問方法を改良する。
○評価指標②	評価指標②「誰もが文化に親しむ」は、市民アンケートから「過去1年間で、会場へ赴くなどして文化芸術を鑑賞した人の割合」としているが、コロナ禍を経て社会のデジタル化の影響などから、設定する指標として想定する数値と乖離がある。	新たな評価指標への見直しを行う。